

<2018 年度事業報告>

I. 事業の概要

公益社団法人日本ガスタービン学会は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律により認定された公益目的事業（事業番号：公1）「ガスタービン及びエネルギー関連技術の発展とその普及・振興を目的とする事業」を行う。2018年度（2018年3月1日～2019年2月28日）は下記を実施した。

(1) 研究発表会及び学術講演会等の開催（定款第4条1号）

時 期	名 称	内 容	場 所	参加者数	演題数
2018/4/20	第1回見学会	設備見学および技術懇談会	中部電力(株)上越火力発電所	29名	—
2018/4/22	第1回ガスタービン市民フォーラム	「ジェットエンジンのお話」	(国研)宇宙航空研究開発機構 調布航空宇宙センター	180名	1
2018/4/23	特別講演会	「電気事業とガスタービン・コンバインドプラントとの出会い」	東芝エネルギーシステムズ(株) ラゾーナ川崎東芝ビル	65名	1
2018/5/21	第5回日本ガスタービン学会女性参画推進イベント	世界で活躍する女性技術者による講演と意見交換会	(株)IHI 本社ビル	27名	1
2018/7/5-6	第30回ガスタービン教育シンポジウム	若手技術者および学生の教育（講義および施設見学）	東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所タービン工場	70名	7
2018/8/22-24	Asian Congress on Gas Turbine 2018 (ACGT2018)	アジア地域のガスタービン・エネルギー関連分野の情報交換	いわて県民情報交流センター「アイーナ」	161名	80
2018/9/14	第1回若手技術者交流会	ガスタービン専門分野の講義と技術者同士の交流	三菱日立パワーシステムズ(株)関西支社	32名	2
2018/10/9	第2回ガスタービン市民フォーラム	「MRJ用PW1200Gエンジンと関連技術」	鹿児島大学郡元キャンパス	146名	1
2018/10/10-11	第46回日本ガスタービン学会定期講演会・見学会	会員の研究・開発成果の発表、定期講演会講演論文集発行(190部)	かごしま県民交流センター	183名	69
2018/11/1-2	第31回ガスタービン教育シンポジウム	若手技術者および学生の教育（講義および施設見学）	三菱日立パワーシステムズ(株)高砂工場	56名	7
2018/11/16	第2回見学会	設備見学および技術懇談会	(株)IHI キャスティングス 相馬工場	24名	—
2018/11/30	第3回ガスタービン市民フォーラム	「航空エンジン産業と技術開発の最前線」	東京ビッグサイト講義棟	150名	7
2018/12/7	第2回若手技術者交流会	ガスタービン専門分野の講義と技術者同士の交流	Honda Innovation Lab Tokyo	26名	2
2018/12/10	第6回日本ガスタービン学会女性参画推進イベント	「ジェットエンジン/ガスタービンに関わる仕事とは」	東京理科大学 葛飾キャンパス	22名	—
2019/1/24-25	第47回ガスタービンセミナー	「ガスタービンおよびエネルギー関連技術の最新動向」、セミナー資料集発行(150部)	帝京大学 板橋キャンパス	89名	12

(2) 学会誌及び学術書の刊行（定款第4条2号）

図 書 名	発行年月日	発行部数
日本ガスタービン学会誌	2018/3/20, 5/18, 7/20, 9/20, 11/20, 2019/1/18	2,300
International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems	2019/1	Web 掲載

(3) 内外関連学協会との連携並びに協力（定款第4条3号）

2018年度に継続して共催・協賛した行事は38件であり、新規のものは下記の6件である。

種類	開催時期	名 称	場 所	関連団体名
協賛	2018/10/25	陸内協第18回技術フォーラム2018	東京工業大学デジタル多目的ホール	日本陸用内燃機関協会
協賛	2018/11/13	第50回エンジニアリングセラミックスセミナー「航空機および発電用耐熱・耐環境部材の現状と将来展望」	東京工業大学田町キャンパス	日本セラミックス協会
協賛	2018/12/21	航空機電動化（ECLAIR）コンソーシアム 第1回オープンフォーラム	一橋大学一橋講堂	航空機電動化コンソーシアム
協賛	2019/1/23	日本伝熱学会関東支部セミナー「分野外の技術者にもわかる伝熱工学－最新の数値解析と実験計測の研究事例－」	新有楽町ビル2階 Y202室	日本伝熱学会
協賛	2019/2/7	陸内協第1回技術者講習会	日本陸用内燃機関協会4階会議室	日本陸用内燃機関協会
協賛	2019/2/22	第400回講習会「次世代の内燃機関を支える精密加工技術」	東京理科大学葛飾キャンパス講義棟607教室	精密工学会

また、ASME/IGTI が開催する Turbo Expo 2018 の展示会に事務局職員を派遣するとともに学会のブースを開設して、情報発信および関連機関との交流を行った。

日本学術会議協力学術研究団体および公益社団法人日本工学会構成団体として学協会共通の諸課題について情報交換を行なった。

(4) ガスタービン及びエネルギー関連技術に関する研究、調査（定款第4条4号）

名 称	実 施 期 間	調 査 内 容
「国産ガスタービン・過給機生産統計（2019年版）」の資料収集	毎年度継続して実施中	我国におけるガスタービン及び過給機の生産に関する資料を収集し、纏めると共に、結果を学会誌に掲載した。
ガスタービンを考える会の開催	毎年度継続して実施中	産業用および航空用ガスタービン技術の方向性や戦略について調査検討し、学会版技術ロードマップの改訂、プロジェクト案の策定、実現方策・体制案の検討などを行った。
ガスタービン研究開発プロジェクトに関する調査研究	2018年度から実施中	航空用ガスタービン技術の共同研究プロジェクトを実現する可能性を検討し、国内共同利用材料データベースを構築する研究開発プロジェクトの案をまとめるため、新たな調査研究委員会を設置して検討を進めた。
産官学連携に関する調査研究	毎年度継続して実施中	技術開発における産官学連携の現状や課題を調査し、有機的連携やプロジェクト実現の方策を検討した。また、地方企業との懇談会を実施し、有効な産官学連携のスキームを検討した。

(5) 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第4条5号）

若手人材育成のため、第46回日本ガスタービン学会定期講演会において優れた研究発表を行った学生（2名）を表彰（日本ガスタービン学会学生優秀講演賞）した。第46回日本ガスタービン学会定期講演会において講演発表する学生の交通費の一部助成（16名）を実施した。

名 称	受賞内容 ・ 受賞者
2018 年度日本ガスタービン学会学生優秀講演賞	伊藤 流石 (九州大学大学院) 「子午面流動解析に基づく逆解法を用いた遷音速遠心圧縮機羽根車の二次流れ抑制」
	林 優人 (東京理科大学大学院) 「低圧タービンにおける翼列フラッタの検知-力学系理論の導入-」

(6) その他本学会の目的を達するために必要な事業 (定款第 4 条 7 号)

ホームページからの情報発信の充実化を図るとともに、ソーシャル・ネットワーキング・サービスによる情報発信の強化に努めた。

II. 運営組織の概要

1. 役員・会員・職員

(1) 役員 (理事、監事)

2019年2月28日現在

役 名	氏 名	常勤・非常勤	就任年月日	手当	担当業務	所 属
会 長 代表理事	油谷 好浩	非常勤	2017/4/19	なし	業務の総括	(株)東芝
副会長 代表理事	渡辺 紀徳	非常勤	2016/4/15	なし	業務の総括	東京大学
執行理事	寺本 進	非常勤	2018/4/23	なし	法人管理 総務	東京大学
執行理事	壹岐 典彦	非常勤	2018/4/23	なし	法人管理 企画 (兼務) 公 1 (3) 表彰・助成	(国研)産業技術総合研究所
執行理事	大石 勉	非常勤	2018/4/23	なし	法人管理 財務	(株)I H I
執行理事	福泉 靖史	非常勤	2017/4/19	なし	法人管理 ガバナンス コンプライアンス	三菱重工業(株)
執行理事	北山 和弘	非常勤	2018/4/23	なし	法人管理 国際関係 公 1 (1) 国際会議 (兼務)	東芝エネルギーシステムズ(株)
執行理事	黒瀬 良一	非常勤	2018/4/23	なし	公 1 (1) 学術講演会	京都大学
執行理事	山本 誠	非常勤	2018/4/23	なし	公 1 (1) 集会行事	東京理科大学
執行理事	谷村 聡	非常勤	2017/4/19	なし	公 1 (1) 集会行事	三菱日立パワーシステムズ(株)
執行理事	福山 佳孝	非常勤	2017/4/19	なし	公 1 (1) 技術普及	(国研)宇宙航空研究開発機構
執行理事	辻田 星歩	非常勤	2017/4/19	なし	公 1 (2) 学会誌編集	法政大学
執行理事	山本 悟	非常勤	2017/4/19	なし	公 1 (2) 論文	東北大学
執行理事	松岡 右典	非常勤	2017/4/19	なし	公 1 (2) 調査研究	川崎重工業(株)
執行理事	高原 雄児	非常勤	2018/4/23	なし	公 1 (2) 広報	防衛装備庁

理事	萩川 宏樹	非常勤	2017/4/19	なし	公1(1)	(株)JALエンジニアリング
理事	川岸 京子	非常勤	2017/4/19	なし	公1(2)	(国研)物質・材料研究機構
理事	高橋 俊彦	非常勤	2017/4/19	なし	公1(2)	(一財)電力中央研究所
理事	千葉 秀樹	非常勤	2018/4/23	なし	公1(2)	酒田共同火力発電(株)
理事	大塚 裕也	非常勤	2018/4/23	なし	公1(2)	(株)本田技術研究所
監事	田沼 唯士	非常勤	2017/4/19	なし	業務監査	帝京大学
監事	佃 嘉章	非常勤	2017/4/19	なし	業務監査	元 三菱重工業(株)

(2) 会員

会員種別	会 員 数		増減数
	本年度末 2019年2月28日現在	昨年度末 2018年2月28日現在	
正会員	1980名	1993名	△13名
賛助会員	115社(148口)	113社(146口)	2社(2口)
学生会員	48名	64名	△16名
終身会員	59名	51名	8名
名誉会員	45名	43名	2名

*正会員増減数には、定款第11条及び会員に関する規程第15条による「資格喪失者」4名減を含む。

(3) 職員

2019年2月28日現在

常勤職員 1名、 嘱託職員 1名、 アルバイト 2名

2. 役員会等

(1) 理事会

開催月日	議 事 事 項	会議の結果
2018/3/14	1) 会員入退会の件 2) 委員構成の件 3) 規程類制定・改定の件 4) 2017年度通常総会議案の件 5) 2017年度事業報告および附属明細書(案)の件 6) 2017年度計算書類および財産目録(案)の件 7) 2018年度予算の件 8) 2018年度理事・委員長候補者の件 9) 2017年度通常総会次第、招集通知の件 10) 代表理事・執行理事報告 11) 2017年度監事監査報告 12) 各委員会報告、事務局報告 13) 2018年度第1回理事会議事録	全会一致で承認/確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 了承 全会一致で承認

2018/4/23 (臨時理事会)	1) 代表理事の選定の件 2) 執行理事の選定の件 3) 業務分担の件 4) 2018 年度第 1 回臨時理事会議事録	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
2018/5/14	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成案 4) 内閣府公益認定等委員会への提出書類の件 5) 理事会引継書の件 6) 事務局 6 月度賞与の件 7) 代表理事・執行理事報告 8) 2018 年度理事会開催日程等報告 9) 各委員会報告、事務局報告 10) 2018 年度第 2 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 了承 全会一致で承認
2018/6/25	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成案 4) 規程類改定の件 5) IGTC2019 業務委託の件 6) 平成 31 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰候補推薦の件 7) 代表理事・執行理事報告 8) 各委員会報告、事務局報告 9) 2018 年度第 3 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2018/7/26	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成案 4) 規程類改定の件 5) 代表理事・執行理事報告 6) 各委員会報告、事務局報告 7) 2018 年度第 4 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2018/9/27	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成案 4) 他学協会等からの協賛依頼行事の件 5) 事務局嘱託職員契約の件 6) 代表理事・執行理事報告 7) 各委員会報告、事務局報告 8) 2018 年度第 5 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認／了承 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2018/12/13	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 委員会構成案 4) 名誉会員候補者・終身会員候補者選定の件 5) 次年度事業計画の件 6) 次年度予算案の件 7) 事務局職員賞与の件 8) 他学会からの共催・協賛依頼行事 9) 代表理事・執行理事報告 10) 各委員会報告、事務局報告 11) 2018 年度第 6 回理事会議事録	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 了承 了承 全会一致で承認
2019/2/15	1) 会員入退会の件 2) 財務状況報告の件 3) 特定費用準備資金計画一部変更の件 4) 2019 年度事業計画の件 5) 2019 年度予算の件 6) 2019 年度資金調達及び設備投資の見込みについて 7) 2019 年度役員候補者推薦の件 8) 規程類改定・制定の件 9) 事務局常勤職員給与の件 10) 他学協会からの協賛依頼行事	全会一致で承認／確認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認、一部継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認／了承

	1 1) 代表理事・執行理事報告 1 2) 各委員会報告、事務局報告 1 3) 2018 年度第 7 回理事会議事録	了承 了承 全会一致で承認
--	--	---------------------

(2) 総会

開催月日	議 事 事 項	会議の結果
2018/4/23	公益社団法人 日本ガスタービン学会 2017 年度通常総会 第 1 号議案： 計算書類および財産目録の件 第 2 号議案： 理事選任の件 第 3 号議案： 名誉会員候補者の件 第 4 号議案： 終身会員候補者の件	賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認 賛成過半数により承認

3. 各委員会の活動

(1) 倫理規定委員会

委員長 福泉 靖史 他 4 名 開催 1 回

倫理規定に関する事項を担当した。

(2) 自己点検委員会

委員長 福泉 靖史 他 4 名 開催 1 回

2018 年度において日本ガスタービン学会が主催した事業について、各事業主体の委員会に自己点検チェックリストに基づく自己点検を依頼し、その結果について確認した。

(3) 運営委員会

委員長 寺本 進 他 9 名 開催 7 回

庶務、会計、渉外、その他学会運営に関する事項を担当した。

(4) アドバイザリー委員会

委員長 佃 嘉章 他 42 名 開催 1 回

2017 年度および 2018 年度の活動状況、産官学連携活動、国際活動の各概要説明を受け、学会活性化に向けた議論を行った。

(5) 企画委員会

委員長 壹岐 典彦 他 9 名 開催 3 回

学会の会員増強、収支改善について検討を行った。そのため、他学協会の様々な取り組みについて調査し、アドバイザリー委員会で得られた意見を踏まえて、様々な方策について議論を行った。特に当学会において、実効性のあるかどうかについて検討を重ねた。

(6) 国際委員会

委員長 船崎 健一 他 10 名 開催 4 回

6 月にオスロで開催された ASME Turbo Expo 2018 に展示ブースを出展した。IAC (International Advisory Committee) のミーティングを ASME Turbo Expo 2018 会期中に開催し、ACGT2018 及び IGTC2019Tokyo についての概要説明を行うとともに、フォーラム等のテーマについての意見を得た。8 月には盛岡で ACGT2018 を開催し、一般講演の他、招待講演、基調講演、フォーラムなどを企画し、好評を博した。また、韓国、中国及びインドからの関係者間で協議の場を設け、次回の開催地などを議論した。また、IGTC2019Tokyo の開催に向けて、実行委員会とともに東京での開催に向けて準備を進めた。さらには、他の関連団体との連携など今後の国際連携に関する情報収集に努め、それを基に方向性について議論した。

(7) 学術講演会委員会

委員長 松沼 孝幸 他 14 名 開催 5 回

第 46 回日本ガスタービン学会定期講演会をかごしま県民交流センター(鹿児島市)で開催し、見学会(九州電力(株)山川発電所、(株)IHI バイオマス関連施設など)を実施した。また、ガスタービン市民フォーラム 2018 を鹿児島大学郡元キャンパス稲盛会館ホールにて開催した。

(8) 集会行事委員会

委員長 山本 誠 他 14 名 開催 6 回

集会行事の企画・実施・資料集発行等を担当した。定例の行事として、学生および若手技術者を対象とした第 30 回教育シンポジウム(東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所タービン工場)(2 日間)及び第 31 回教育シンポジウム(三菱日立パワーシステムズ(株)高砂工場)(2 日間)、設備見学および技術懇談会を目的とした見学会(第 1 回: 中部電力(株)上越火力発電所(半日)、第 2 回: (株)I H I キャスティングス相馬工場(半日))、「ガスタービンおよびエネルギー関連技術の最新動向」をテーマとした第 47 回ガスタービンセミナー(帝京大学板橋キャンパス)(2 日間)を開催した。また、ガスタービン専門分野の講義と技術者同士の交流を目的とした若手技術者交流会(第 1 回: 三菱日立パワーシステムズ(株)関西支社(テーマ: 伝熱)、第 2 回: Honda Innovation Lab Tokyo(テーマ: 振動))(各半日)を実施した。

(9) ガスタービン技術普及委員会

委員長 福山 佳孝 他 11 名 開催 3 回

定期講演会と併催するガスタービン市民フォーラムの講師選定、総会後の特別講演会の講師推薦、教育シンポジウム講師選定を行い、それぞれの行事の担当委員会に答申した。2018 年度は JAXA 調布航空宇宙センターの一般公開および東京ビッグサイトで開催された JA2018 TOKYO(国際航空宇宙展)で市民フォーラムを開催し、学会外への情報発信と学会の PR を実施した。教育シンポジウム等のアンケートから要望のある「初学者向け教育」用教材と教育の場、自己学習システムの構築などに関して検討を進めた。また、学会 50 周年に予定される教科書改訂(改訂第二版)に向け、スケジュールおよび改訂方針設定の準備を行った。

(10) 学会誌編集委員会

委員長 辻田 星歩 他 29 名 開催 6 回

学会誌の企画・編集・発行に関する事項(特集記事の企画・執筆依頼・校正、各号の編集・発行等)を担当した。特集として、2018 年 3 月「ボイラ、熱交換器」、2018 年 5 月「エネルギー分野における三次元積層技術の現状と展望、わが国におけるガスタービン研究・開発の先駆者(その 2)」、2018 年 7 月「特殊用途タービン」、2018 年 9 月「最近のガソリンエンジン用過給機の動向」、2018 年 11 月「ガスタービンにおける伝熱・冷却技術の最新動向」、2019 年 1 月「高負荷変動への対応、第 46 回定期講演会(鹿児島)報告」を企画・編集し、研究・開発・設計技術者からユーザー各社の技術者まで、幅広い読者に関心を持って頂ける内容となるように努めた。また、関連規程類の見直しを行った。

(11) 論文委員会

委員長 姫野 武洋 他 12 名 開催 5 回(内 E-mail 会議 3 回)

学会に投稿された和文及び英文技術論文の査読、電子版英文論文集 International Journal of Gas Turbine, Propulsion and Power Systems(略称 JGPP)の編集・発行を行った。和文技術論文はカラーを標準とすることが決定されたことから、学会誌編集委員会と調整しながら関連規程類の改訂作業を進めた。

(12) ガスタービン統計作成委員会

委員長 松岡 右典 他 8 名 開催 1 回

2017 年の国産ガスタービン及び過給機生産に関する統計資料をまとめ、学会誌 Vol. 46 No. 5 に掲載した。

(13) 産官学連携委員会

委員長 渡辺 紀徳 他 14 名 開催 3 回

ガスタービン・ジェットエンジンに関する研究開発プログラムの具体化方策や、学会の産官学連携促進活動

について検討を行った。航空用ガスタービン技術に関する共同研究プロジェクトについて、ガスタービンを考える会で検討している材料データベース構築の研究プロジェクトに助言を行うとともに、このプロジェクトを立案・実施するための調査研究委員会を新たに設置した。

(14) 広報委員会

委員長 高原 雄児 他 6 名 開催 1 回

学会からの発信力を強化する取り組みとして開始したソーシャル・ネットワーキング・サービスのコンテンツ強化を図るため、原則として広報委員会の構成員がコンテンツを発信できるように管理人資格を取得することとした。

(15) 表彰委員会

委員長 渡辺 紀徳 他 4 名 開催 3 回 (内 E-mail 会議 2 回)

学術講演会委員会と協力して、第 46 回定期講演会で講演発表した学生の交通費の一部助成を実施し、さらに同委員会と協力の下、学生優秀講演賞の選定と表彰を行った。また、IGTC2019Tokyo で講演発表する若手研究者に対して交通費の一部を助成する事業の実施に向けて準備を行った。

(16) 名誉会員候補者選考委員会

委員長 油谷 好浩 他 6 名 開催 1 回

規定に従って名誉会員候補者を選考し、候補者原案を運営委員会に提案した。

(17) 終身会員候補者選考委員会

委員長 油谷 好浩 他 4 名 開催 1 回

規定に従って終身会員候補者を選考し、候補者原案を運営委員会に提案した。

(18) 次年度役員候補者等推薦委員会

委員長 渡辺 紀徳 他 4 名 開催 2 回

2019 年度に就任する理事・監事ならびに各委員会委員長の候補者の人選を進め、理事会へ推薦を行った。

(19) 将来ビジョン検討委員会

委員長 姫野 武洋 他 9 名 開催 1 回 (内 E-mail 会議 1 回)

委員会で取り上げるべき論点について意見交換を行なった。意見交換の中で上がった論点をまとめ、次期の具体化を目指す。

(20) 女性参画推進委員会

委員長 都留 智子 他 4 名 開催 4 回

5 月に「世界で活躍する女性技術者による講演と意見交換会」を開催した。また、12 月に「ジェットエンジン/ガスタービンに関わる仕事とは」をテーマに女子学生と業界で働く女性との交流会を実施した。

(21) IGTC2019 実行委員会

委員長 西澤 敏雄 他 13 名 開催 5 回

次回国際会議を、2019 年 11 月 17 日から 22 日の日程で虎ノ門ヒルズフォーラム（東京都港区）にて開催する準備として、ファーストサーキュラ制作、ホームページの開設、招待講演者の選定および調整、会期中イベントや見学会の調整、会場業者および委託業者との打合せなどを行うとともに、展示会への出展募集や講演論文のアブストラクト募集を進めた。

(22) ACGT2018 実行委員会

委員長 山根 敬 他 8 名 開催 2 回

2 回の対面委員会のほか随時 E-mail で準備を進め、2009 年以来の日本開催となる第 6 回 Asian Congress on

Gas Turbines (ACGT) 2018 を 2018 年 8 月に盛岡市のいわて県民情報交流センター「アイーナ」で開催した。予定されていた演題数 84 のうち海外からの 4 件がキャンセルとなった。会期中の 8 月 22 日夕に関係者ミーティングを行い、次回は 2 年後に中国で開催することが確認され、翌 23 日の Banquet の席上で ACGT2020 の中国開催が宣言された。なお、国外開催時に実施してきた若手助成については、今回は実施しなかった。

(23) エキスパート委員会

委員長 船崎 健一 他 2 名 開催 1 回

エキスパート委員会の活動の方向性を議論するため、企画委員会、運営委員会、理事会などの資料などを基にエキスパート委員会発足の経緯を委員間で共有するとともに、他学協会のシニア会などの資料を参考にしながらエキスパート委員会の目的、組織、運営方法などについて多面的に意見交換を行った。その議論を踏まえて、次年度の活動計画と予算計画を取りまとめた。

(24) 調査研究委員会 (材料データベース調査研究委員会)

委員長 川岸 京子 他 10 名 開催 1 回 (内 E-mail 会議 1 回)

航空用ガスタービンに関する国内共同利用材料データベースの構築に向けて本年度より調査を開始した。